

大学院履修について シラバスは学生ポータルで確認できます

課程修了の要件 (本書「東京農業大学大学院学則(抜粋)」参照)

○博士前期課程及び修士課程の修了要件

各専攻に配当された必修科目及び選択必修科目を修得すること。そのうえで、博士前期課程又は修士課程に2年以上在学し、所定の授業科目について30単位以上を修得し、かつ必要な研修指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

(各専攻に配当された必修科目、選択必修科目を修得しなければ、修了できません。履修方法については、各専攻の授業科目のページを確認してください。)

○博士後期課程の修了要件

各専攻に配当された必修科目及び選択必修科目を修得すること。そのうえで、大学院に5年(博士前期課程又は修士課程に2年以上在学し、当該課程を修了した者にあつては、当該課程における2年の在学期間を含む。)以上在学し、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

(各専攻に必修科目又は選択必修科目等が配当されています。履修方法については、各専攻の授業科目のページを確認してください。)

履修手続き日程等

○時 間 割 発 表 毎年4月2日に学生ポータルで発表。新入生には新入生ガイダンスで配布。

○履 修 登 録 期 間 4月9日～4月16日

○履 修 登 録 変 更 願 すでに期限までに履修登録を済ませていて、やむを得ない理由があり、当該講義担当教員が承認済みの場合のみ、一部の履修について履修変更届を受付けることができる。変更期間は4月17日～4月23日。

○履 修 登 録 方 法 Web履修登録又は履修届の提出

○履 修 上 の 注 意 指導教授・准教授と相談のうえ履修計画を立てること。

他専攻聴講について

①他専攻の必修科目・選択必修科目は履修できない。原則、実験・実習・演習を除く「講義科目」についてのみ履修することができる。他専攻聴講が可能な科目は、時間割を確認すること。

②他専攻の授業科目は、10単位までに限り修了に必要な単位に加えることができる。

なお、他大学の大学院で履修し、認定を受けた単位と、他専攻聴講で修得した単位は、両方合わせて10単位まで修了に必要な単位とすることができる。ただし、他大学の大学院修得単位の認定については学務課又は学生教務課に問い合わせること。

③他専攻で修得した単位は、教員免許状取得に必要な単位には含めない。

④他研究科の科目は履修できない。

単位認定について

大学院学則第8条の3により、本学が既修得単位を教育上有益と判断した場合、10単位を超えない範囲で、修了要件単位として認定することができます。認定には諸手続きが必要になりますので、学務課または学生教務課にお問合せください。

成績・単位等について

1. 成績評価基準

判定	成績	表示	成績評価基準	成績評価内容
合格	優	A	100 ～ 80 点	到達目標を十分に達成できている優れた成績
	良	B	79 ～ 70 点	到達目標を達成できている成績
	可	C	69 ～ 60 点	到達目標を最低限達成できている成績
不合格	不可	D	59 点以下	到達目標を達成できていない成績
	未評価	F	—	評価に値しない

2. 学期制と授業期間

本学では、1 年間を前学期と後学期の 2 学期に分け、それぞれの学期の中で、各学期配当科目の授業・成績評価を行います。

学期毎の授業期間は、年間授業計画に従い 15 週とします。

3. 1 単位あたりの学修量

各授業科目の 1 単位あたりの学修量は、授業の方法に応じて異なります。当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、以下のとおり定められています。

	講義	演習	実験	実習
授業時間	15 時間	15 時間	30 時間	30 時間
自主学修時間	30 時間	30 時間	15 時間	15 時間
合計学修時間	45 時間	45 時間	45 時間	45 時間

※本学では授業時間割上の 1 コマ（90 分の授業）を 2 時間としています。このため 2 単位の講義科目は、授業時間：30 時間（15 コマ）、自主学修時間：60 時間、合計学修時間：90 時間となります。